

一般社団法人秩父地域おもてなし観光公社 令和元年度事業報告

◎滞在型観光の推進

1 広報宣伝活用事業

(1) 観光キャンペーン

秩父鉄道株、観光協会、近畿日本ツーリスト株が主催するキャンペーンに積極的に参加してPRを実施した。また、他団体が行うキャンペーンにもパンフレットを提供した。

7/11 (秋葉原)、9/18 (大宮)、1/20 (大宮) 22 (池袋) 24 (新越谷)

(2) HP、SNS の活用 (<http://www.chichibu-omotenashi.com/>)

Facebook ページを毎日更新「いいね!」数 11,582人 (2020.6.8現在)

また、英語版も更新回数を増やし、794人いいね!を獲得している。さらにはTwitter や Instagram も積極的に活用した。

(3) デジタルサイネージ等

西武池袋駅、西武秩父駅、プリンスホテル、レストラン列車、各観光案内所でのデジタルサイネージに西武鉄道と連携した観光PR用動画コンテンツを放映し、イメージアップと誘客を図った。

2 教育旅行のメッカ埼玉づくり事業

今年度で5年目を迎え、公社の主事業となっている、「民泊を利用した体験型修学旅行」は災害等でキャンセルもあった(台風19号で1校、新型コロナウイルスで3校※2月以降全部)が、今年度15校(昨年15校)の受入れを実施した。

(1) 実施校

○ 埼玉県八潮市八幡中学校	130名	5/10	日帰り	<u>37軒</u>
○ 大阪府堺市深井中央中学校	169名	5/12~13	1泊2日	<u>48軒</u>
○ 江戸川区立小岩第五中学校	103名	7/31~8/1	1泊2日	<u>30軒</u>
○ 江戸川区立鹿骨中学校	159名	8/4~6	2泊3日	<u>46軒</u>
○ 大阪府桃山学院中学校	120名	10/24~25	1泊2日	<u>32軒</u>

(2) 外国人生徒受入れ

埼玉県観光課と協力し、外国人誘致のコンテンツとして民泊をPRし、受け入れる。

○ 台湾・新北市立丹鳳高級中学	28名	4/16~17	1泊2日	<u>8軒</u>
○ 台湾・中壢高級中学	59名	4/23~24	1泊2日	<u>15軒</u>
○ 台湾・私立復興高級中学	72名	5/7~8	1泊2日	<u>20軒</u>
○ 台湾・国立永靖高級工業学校	32名	5/20~21	1泊2日	<u>10軒</u>
○ 台湾・新竹県立湖口高級中学	28名	5/21~22	1泊2日	<u>7軒</u>
○ 国立大学法人一橋大学	14名	7/13~14	1泊2日	<u>4軒</u>
○ 中国・大万橋市第一初級中学校	9名	7/19~20	1泊2日	<u>3軒</u>
○ ミドルベリー大学日本校	7名	8/24~25	1泊2日	<u>3軒</u>
○ 国立大学法人一橋大学	15名	11/25~26	1泊2日	<u>4軒</u>

○ ミャンマー訪問団 14名 1/25～26b 1泊2日 4軒

(3) 体験プログラムの販売

受入に伴い、全体及びクラス単位ごとに行える、秩父地域らしい体験プログラムを構築し、旅行会社、学校にPRした。⇒今年は1校でそば打ち等を実施した。(ラフティングが入っていたが、台風のためキャンセル)

(4) 受入家庭の確保

民泊を活用した修学旅行誘致を今後数多く受注するためには、受入家庭数が足りないため、200軒以上を目標にして開拓した。(登録件数：144軒)

⇒6/10(皆野町文化会館)、11(秩父市歴史文化伝承館)で「全国ほんもの体験ネットワーク」会長 藤澤安良先生による講演

⇒講演会参加、民泊募集のチラシを秩父地域内に全戸配布をする。

(5) 民泊誘致営業

秩父地域の民泊を扱ってくれた実績のある地域(都内、神奈川、福岡)の旅行会社を中心に民泊誘致の営業を実施する。(埼玉県教育旅行受入補助金)

⇒7/9 江戸川区内中学校回り

⇒1/30～31 福岡市周辺旅行会社回り

(6) 農泊推進対策(農林水産省補助金) 10/10

- ・ キャッシュレス(スマホ決済)研修会
- ・ 観光農園IoTカメラ設置を小松沢レジャー農園に設置
- ・ 観光農園予約システムの構築

3 観光案内人育成事業

公社が事務局となり、地域内にある11のガイド団体が参加している「ちちぶ案内人倶楽部」として、相互の情報交換、先進地視察、スキルアップ研修会などを開催する。

平成31年度より開始した「じゃらんNet.」で販売を強化した。

⇒40件 165人が利用

5 広域レンタサイクル

実績 秩父5,319台、横瀬100台、皆野39台、長瀨1,768台、小鹿野45台、両神47台
合計7,318台(昨年8,826台) 乗り捨て211台

また、6年経過したため、故障の多い自転車(秩父サイクルステーションの20台程度の入れ替えを実施した。

⇒令和2年度に向け、他の地域を参考に料金体系の見直しを図った。

(現行) 普通車2時間 300円 4時間 500円 8時間 1,000円 乗り捨て 500円
(変更) 普通車1時間 300円 3時間 500円 8時間 1,000円 乗り捨て 1,000円

※ 電動付自転車は倍の金額(乗り捨てのみ共通)

6 サイクル巡礼運営事業

消耗の激しいのぼり旗をリニューアルし、サイクル巡礼を「秩父札所巡り」の新たなツールとして確立していくほか、レンタサイクル事業とともにPRしていく。

7 事務局運営

(1) 彩の国秩父地域観光協議会

春夏・秋冬のポスターの制作、【ちちぶ路】パンフレットの作成やキャンペーン事業を実施した。

(2) 秩父まるごとジオパーク

平成29年度より、秩父市観光課より事務局移管を受け、公社内に「秩父まるごとジオパーク推進室」を設置し、ジオパークの普及、活用などを展開した。

再々審査⇒10/25～27⇒結果：条件付き再認定となった。(2年後再審査)

◎外国人観光客の増加

インバウンド政策コア会議で提案のあった事業を中心に新規事業展開をするほか、継続したWi-Fiの整備や秩父市雇用創造協議会との連携、さらには、埼玉県、西武鉄道株のインバウンド事業にも協力して、外国人観光客の増加を図る。

○ インバウンド政策コア会議

埼玉県、1市4町行政観光担当、地元企業・旅館代表、西武鉄道株、秩父鉄道株、有識者、旅行会社（JTB、近畿日本ツーリスト）、インバウンド専門業者（NTT、ぐるなび、和テンション、グローバルディリー、大日本印刷等）で秩父地域のインバウンド政策について情報交換会を実施する。

(1) ライブジャパンによるプロモーション

訪日外国人向けワンストップ観光ガイドサービスとして最大シェアを誇る『LIVE JAPAN』へ「ちちぶ乾杯共和国」の発足年として、「秩父のお酒」の記事を中心に掲載した。

(2) フランス人Youtuberによる魅力発信事業

世界的な観光先進地であるフランス人の有名Youtuber2人に依頼し、ヨーロッパ圏のニーズや思考調査を行った。そこで出た課題をアンケート、観光業者等との座談会で情報共有し、検討した。

(3) 秩父おもてなしプロジェクト

外国人観光客のリピーターに繋がりがやすいのは、地域住民の「おもてなしの心」であることから、それを啓蒙していくため参加店舗を募り、「秩父おもてなしプロジェクト」として、【CHICHIBU WELCOME ALL】ステッカーを作成し、協力店舗に貼っていただいた。

○ インバウンド担当情報交換会

西武鉄道株の主催により、定期的な西武、埼玉県、川越市、秩父市、公社のインバウンド担当の情報交換会に参加

(1) 受入体制整備

- ・ Wi-Fi環境整備（秩父市より業務委託）

⇒「CHICHIBU OMOTENASHI FREE Wi-Fi」を東町書店街振興組合に設置。

- ・ JNTOのカテゴリー1を取得した、秩父観光情報館、横瀬町ブコーさん観光案内所、長瀬町観光情報館」と協力・連携
- ・ インバウンドガイド「arce」の設立
⇒6/10 設立⇒公社職員等による1市4町の観光資源などの研修会を実施。

(2) 誘致活動

- ・ JNTO（日本政府観光局）との連携
⇒観光庁の方針として外国人誘客のプロモーションは JNTO に一元化も検討しているため、今年度より会員となり連携の強化を開始した。
- ・ 外務省「地域の魅力発信セミナー」（6/4）に出展（秩父市からの業務委託）
⇒外務省が「ホテル椿山荘東京」で実施する外国人に地域を紹介するセミナーに秩父市と共同で出展。
- ・ 中国人観光客誘致事業
⇒秩父市からの業務委託により、秩父市と姉妹都市である臨汾市からの誘客を促進するため、以前秩父に留学しており、臨汾市在住の観光ガイドに情報発信、モニターツアー、旅行商品の構築、旅行会社への営業を実施する。
- ・ 関東運輸局が実施する「訪日グローバルキャンペーンに対応したコンテンツ造成事業」、ASEAN モニターツアーの受入地域として協力した。

◎地域ブランド確立事業

1 販売促進

- * 豊島区、埼玉県、サービスエリアなどが主催する物産展に積極的に参加し、特産品の PR・販売促進を実施した。
- * 東京ドーム「ふるさと祭り東京」（来場者：約 40 万人 1/10～1/19）に継続して「秩父 BAR」を出店するように検討した。⇒今年度は「Find 秩父」と共同出店（2 店舗）
⇒総売上 5,796,450 円（昨年：2,810,400 円 ※昨年は一店舗）

2 地域商社機能の確立

地域ブランドの確立を主目的として、公社内の地域商社機能を充実させ、観光消費額の向上と公社の自主財源の確保に向けた取り組みを展開する。

(1) 西武秩父駅「祭りの湯」

○ 店舗運営「LOVE CHICHIBU ショップ」

- ⇒「秩父美人屋台」の一角に出店したブースに、新たな特産品の発掘やオリジナル商品の構築及び MD を行い、地域ブランドを確立した。
- ⇒農産物（苺、ブドウなど）も公社を通じて販売した。

(2) レストラン列車「52 席の至福」

○ デイナーコースのお土産

- ⇒3 ヶ月に一度変更される特産品を検討し、地域ブランド商品の検討に繋げた。

(3) 地域商社機能の拡充

○ 新たな販売場所の確保や商品構築を実施し、ブランドの確立や販売促進の拡大を図る。⇒継続して地球キッチンからの職員派遣も実施した。

(4) 皆野町特産品開発

○ 皆野町から業務委託を受け、特産品のひとつである栗の一種「ぼろたん」を活用したオリジナルな新規商品を制作した。

(5) チャレンジショップの運営協力

○ 秩父ビジネスプラザの1階に今年度オープン予定のチャレンジショップのメニュー開発や経営指導を実施した。

(9/20 牛タン&サンドウィッチの店「LAMP」OPEN)

(5) 白猫プロジェクト×秩父

○ 西武鉄道と連携し、人気スマホゲーム「白猫プロジェクト」とコラボ企画「西武鉄道で行く！ 白猫温泉物語～冒険の続きは秩父で～」を実施し、ユーザーの誘客を図った。(2019/11/8～2020/1/13) ⇒6,800人参加(西武鉄道発表)

(6) 海外販路拡大事業へ協力

○ 地場産センターで実施している、海外販路拡大事業に協力。

⇒2/9～17にアメリカ本土でプロモーション サンノゼ空港他

(7) ECサイト開設

○ 地域商社事業を活性化させ、売上向上のため、地域商社としてのECサイトを設立し、オリジナル商品や青果を含めた秩父の特産品を広く販売の開始をした。

◎ その他

1 ロケーションの誘致

ロケーションの対応を強化するため、誘致のシステムを構築し、多様化するメディアの要望に応え、秩父地域の露出を増やした。⇒問い合わせ数

2 秩父おもてなしTV

秩父市から業務委託を受け、平成30年度に開設したインターネットテレビの定期更新(毎週水曜日)や秩父の魅力を伝える企画番組を放映し、新たな独自メディアを運営した。

⇒チャンネル登録数 4,510人(2020.6/9現在)

3 秩父市雇用創造協議会との共同事業

今年度も観光分野では、ジオパークの商品開発、ブランド確立分野では、新商品開発などの事業を共同で実施した。

4 鉄道利用促進事業

秩父鉄道創立120周年(11/2三峰口駅周辺:司会、係員)、西武秩父線開通50周年(10/14西武秩父駅前温泉祭りの湯:ブース出店取りまとめ)を記念した鉄道事業に協力、また、商店街に記念フラッグの掲示を実施した。

5 ちちぶ乾杯共和国

今年度、埼玉県は秩父地域のお酒による地域おこし「ちちぶ乾杯共和国」を推進した。その一環として行われる、秩父会議の運営及び中核イベント(9/8共和国設立イベント in 西

武秩父駅前温泉祭の湯 来場者：約3,000人大野知事ほか) やスタンプラリー、関連イベント11箇所に参加、PR。埼玉県の補助を受けて実施した。

6 旅行業を利用した共同事業

- ・(一社)長瀬町観光協会ドローンツアー企画募集ツアー(5/25,26)
- ・ポピー祭り実行委員会ポピーシャトルバス運營業務(ポピー祭り開催期間中の土日)

7 日本版DMOの推進・確立

観光庁が推進し、公社も登録されている「日本版DMO」で必須KPIとなっている「満足度、リピータ率、観光消費額、総宿泊者数」の調査を委託によりヒアリング形式で実施した。

- 実施場所：秩父観光情報館、道の駅ちぢぶ、横瀬町ブコーさん観光案内所、道の駅みなもの、長瀬町観光情報館、道の駅両神薬師の湯、秩父旅館業協同組合、WEB
- 観光庁が提唱する「世界標準DMO」の構築に向けた補助金(地域の観光先約推進の核となるDMOの改革)の活用。(10/10補助金)

- ・インバウンド&マーケティング専門家採用⇒村松あゆみ氏
- ・海外DMO視察⇒2月4日～17日 ①ハワイ州政府観光局 ②ハワイ旅行業協会 ③ナパヴァレーDMO ④ソノマ郡DMO ⑤サンフランシスコ観光局

- 研修視察等の対応(現在の予定)

⇒5/22 岩手県一関市 5/23 熊本県球磨地区 5/30 群馬県富岡市 6/12 山形県庁
7/6 鬼怒川温泉 7/23 北海道砂川市 7/25 千葉県 7/29 山形県高島町 8/1 福井県観光連盟 8/29 水戸コンベンション協会 9/12 群馬大学 8/19 山口県萩市
9/14 JR企画 9/30 神奈川県茅ヶ崎市 10/7 飯能市観光協会 10/8 米沢市
10/8 北海道美幌町 10/15 JR企画 10/30 JICA(ドミニカ共和国)大分県臼杵市
11/12 秩父農林振興センター 11/14 埼玉県美里町 11/27 長野県庁 11/28 長野県諏訪市 12/5 種子島 12/12 埼玉県観光連盟 12/19 福島県白河物産観光協会 1/29 栃木県庁 2/12 電気通信大学 2/21 東京都あきる野市 3/2 東京都町田市